

組立取扱説明書 アウトドア・シャワー EA917S

この度は弊社製品をお買い上げいただき、まことに有難うございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

ご使用上の注意

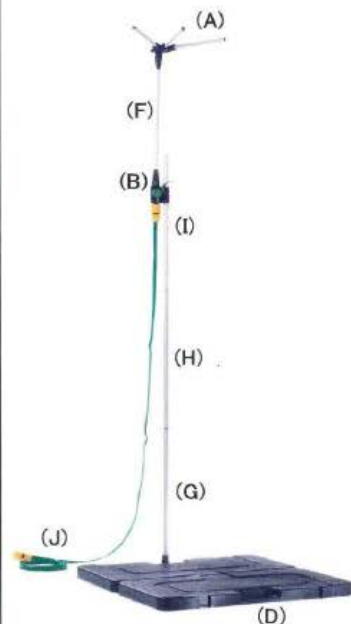
⚠ 警告

- ・乳幼児に玩具として与えたり、そばに放置しないでください。事故によるケガの原因になります。
- ・本製品を屋外用シャワー以外の用途で使用しないでください。事故によるケガの原因になります。
- ・火(ヒーターやストーブ等)のそばでご使用にならないでください。火事の原因になります。

⚠ 注意

- ・常温水道水でご使用ください。30度以上の温水でご使用になると品質劣化の原因になります。
- ・水平で平坦な地面や床でご使用ください。
- ・お子様だけのご使用はお止めください。必ず保護者の方の監視の下でご使用ください。
- ・ケースのシャワー台は濡れるとすべりやすくなりますので、十分にご注意ください。
- ・ご使用時に、支柱にもたれたり、しがみついたりしないでください。
- ・組み立てたまま移動させないでください。
- ・水圧の低いところでは、シャワーの水が出にくいことがあります。
- ・本品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ・お手入れに揮発油や灯油を使わないでください。中性洗剤をご使用ください。
- ・直射日光のあたる場所に長期間放置しないでください。品質の劣化につながります。
- ・長期のご使用で変色することがあります。

完成写真



品質表示

品名・品番:	アウトドア・シャワー EA917S	ヘッド高:	約68~210cm
外形寸法:	(収納時) 約700(幅) x 355(奥行) x 90(高)mm (使用時) 約710(幅) x 700(奥行) x 1545~2100(高)mm	ホース長:	約3メートル
主材質:	ABS樹脂・アルミパイプ・PVC(ホース)・ポリエチレン(キャリングケース)		
耐荷重:	約100kgまで(シャワー台(キャリングケース))	原産国:	台湾

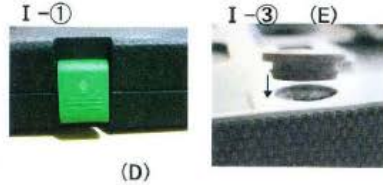
部品表 (部品名・部品数を確認ください)

セット内容	記号	部品写真	部品名	数量
	A		シャワーヘッド	1
	B		高さ水量調節器	1
	C		支柱取付具[上] 支柱取付具[下]	1 +
	D		キャリングケース	1
	E		水栓	4
F		取付けパイプ	1	
G		支柱[低]	1	
H		支柱[中]	1	
I		支柱[高]	1	
K	スパイク	1	J	1

組立て順序

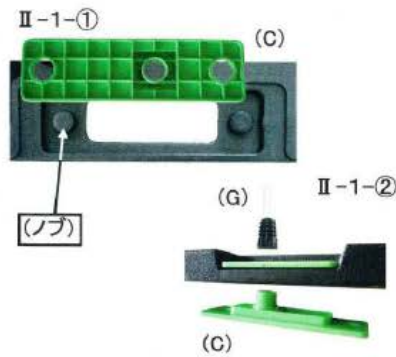
ステップ I

- ① ケース(D)を床に置き、ロックを矢印の方向に上げて開ける。すべての部品を取り出す。
- ② 広げたケースの四隅の近い所にある四つの丸い注水口から水を入れ、満水にする。
- ③ 水栓(E)を注水口にしっかりと収まるようにふたをする。
- ④ ケースを裏返して、床(地面)に置く。



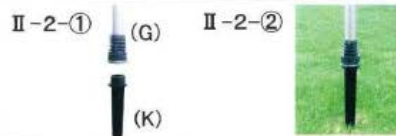
ステップ II-1

- ① 支柱取付具(C)をケースのハンドル部(丸いノブのある方)に取り付ける。取付具は上と下があります。
- ② 大きい方の取付具が下側で、シャワー台になるケースの下側から取り付け、小さい方の上側取付具でハンドル部を挟むように取り付ける。
- ③ 上側、下側の取付具の穴を合わせる。
- ④ 取り付けパイプ(G)を支柱取付具にねじ込む。地面に差し込んでお使いになる場合は、ステップ II-2を参照ください。



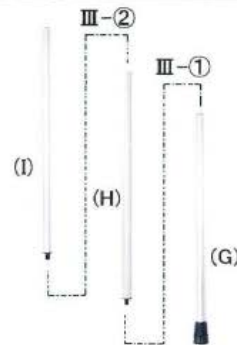
ステップ II-2

- ① 取り付けパイプ(G)をスパイク(K)にねじ込む。
- ② スパイクを地面に差し込む。



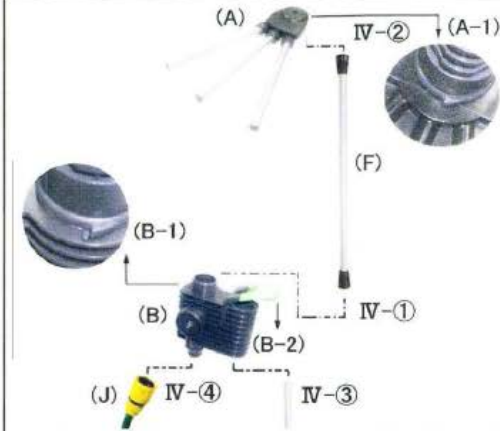
ステップ III

- ① 支柱[中](H)を支柱[低](G)にねじ込む。
- ② 支柱[高](I)を支柱[中](H)にねじ込む。支柱[高]はエンドキャップが付いています。

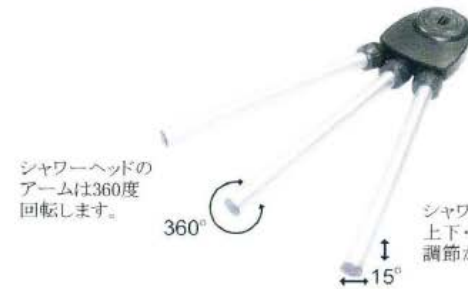


ステップ IV

- ① 取り付けパイプ(F)を高さ水量調節器(B)に、ねじ込む。調節器の出っ張り(B-1)に、パイプの出っ張り(A-1)に、パイプの出っ張りが当たるまでねじ込む。
- ② シャワーヘッド(A)を取付けパイプ(F)にねじ込む。シャワーヘッドの出っ張り(A-1)に、パイプの出っ張り(B-1)に、パイプの出っ張りが当たるまでねじ込む。
- ③ 高さ水量調節器(B)のレバー(B-1)を押し下げながら、支柱[高](I)に差し込む。
- ④ ホース(J)を高さ水量調節器(B)に差し込む。



取扱い方



注意
シャワーヘッドを強い力で無理に押し下げたり、曲げたりしないでください。

このレバーで水量の調節をします。ノブが下側の位置で水が止まり、上の位置で最大になります。



このレバーを押し下げながら調節器の位置をスライドさせて決めます。

この組立取扱説明書は大切に保管ください。

